

企画概要・報告

野洲

日 時：2007年9月12日(水)

場 所：滋賀県野洲市 野洲市役所本庁舎

相談件数：16件 <内訳：予約15件、当日受付1件>

参加人数：法律相談部員25名、教員8名

守山

日 時：2008年3月24日(月)

場 所：滋賀県守山市 守山市民ホール

相談件数：9件 <内訳：予約10件、当日受付2件、キャンセル3件>

参加人数：法律相談部員24名、教員5名

【相談事案内訳】

	野洲	守山
相続	6件	4件(2件キャンセル)
離婚	1件	2件(1件)キャンセル
不動産	2件	1件
賃貸借		1件
労働		2件
債務整理	1件	
不法行為	1件	
契約問題	1件	
対人問題	1件	
金銭請求	3件	

感想・まとめ

この度、サギタリウスチャレンジに採用されたことにより二度の学生法律相談を実現することができた。この二度の学生法律相談により、改めて学生法律相談を行う意義を再認識することとなった。

その学生法律相談を行う意義として、主に二つの点が挙げられる。ひとつは、学生に活動・経験の場として教育の機会を設けることである。法律相談の場はノンフィクションの事案を目の当たりにすること、そういった場面で実際に法律を活かすこと、すなわちインプットする法律からアウトプットする法律への転換など、日頃の大学の講義では得ることのできない貴重な経験を得ることができる。とりわけ、将来的に法律家の道を歩むことを

確定的な意思として有しているロースクール生とは違い、可能性を多岐に渡り有しているが故に、必ずしも将来的に法律家の道に進むことが明確ではない学部生（法律相談部員）が主体となってこのような経験を得ることに大きな意味がある。法律相談を経験すると、これまで漠然としていた法律家の姿がより鮮明に、今までよりも身近な存在として感じられるようになる。これは、法律相談という場が、学生が学んだことを活かす機会という意味だけに留まらず、将来、法律家を志す学生を産み出す効果をも内包しているといえる。

二点目の意義としては、法律の知識を有する者としてこれを社会に還元すること、すなわち社会貢献である。「法律」という言葉を知らない大人はそれほど世に存在しないだろう。ところが、日々の営みに関わる範囲だけでもその内容を知っているかということ、これも知っている人はそれほど多くない。この理由は、ひとえに「法律」というものが難解であること、極度の専門性を有していることに他ならない。そして、世の中を騒がせる問題、自身に降りかかる災厄、その多くに法律はつきものである。これらのことから、法律を知る人間はその知識でもって紛争解決に尽力すること、よき相談役となることが求められる。ところが学生という身分であればこのような役割を期待されることはないようにも思われる。しかし、例えばアルバイトをしている学生がバイト先から給与を支払ってもらえないといったことが起こった場合、「弁護士に相談するにはお金がかかる。ここは法学部の友人に相談しよう。」といった具合に、学生といえど、前述した役割を期待されることは往々にして起こり得ることである。とすれば、そのような役割の一旦を担うことに疑義は生じない。社会に貢献すること、これを法律相談という形でもって実現することは、法律を学ぶ者としての役割をこれ以上ない形で全うするものであるかもしれない。

私たち法律相談部では、今後もこの法律相談を継続して行っていくつもりであるが、その実現可能性・客観的有用性の評価については、毎回相談者さんから感謝の言葉頂けたこと、これまでの法律相談で相談者さんと大きなトラブルはなかったこと、法律相談を行った野洲市・守山市の双方から「また是非うちでやって下さい」「毎月でもやってほしいぐらいです」などのお言葉を頂いたことから、その見通し・評価は高いものと思われる。私自身、二度の法律相談に参加し、相談者さんから「ありがとう。本当に助かりました。」といった言葉を頂いたことは、充実感とともに社会貢献の一翼を担ったのだという実感を得るものであった。また、先生方や仲間と法律論議を交わすことは大いに就学意欲を掻き立てられるものであり、将来への希望が膨らむものとなった。このような経験は法律相談の意義を再認識させるものであり、今後もこの活動を継続するべきであると確信するに至らしめるものであった。

このように、一定の評価、結果を残すことができたのは、法律相談実現のため多大なる援助を与えてくれた大学の存在が大きい。今回、二回の法律相談を実現したことで今後もこの活動を継続していくための基盤はある程度整った。この基盤は私達自身の力だけでなく、大学からの尽力があったからこそ形となったものであり、なればこそ、今後の活動継続にあたり、当部が京都産業大学の名を冠していることをより意識して臨まなければならないと考えている。